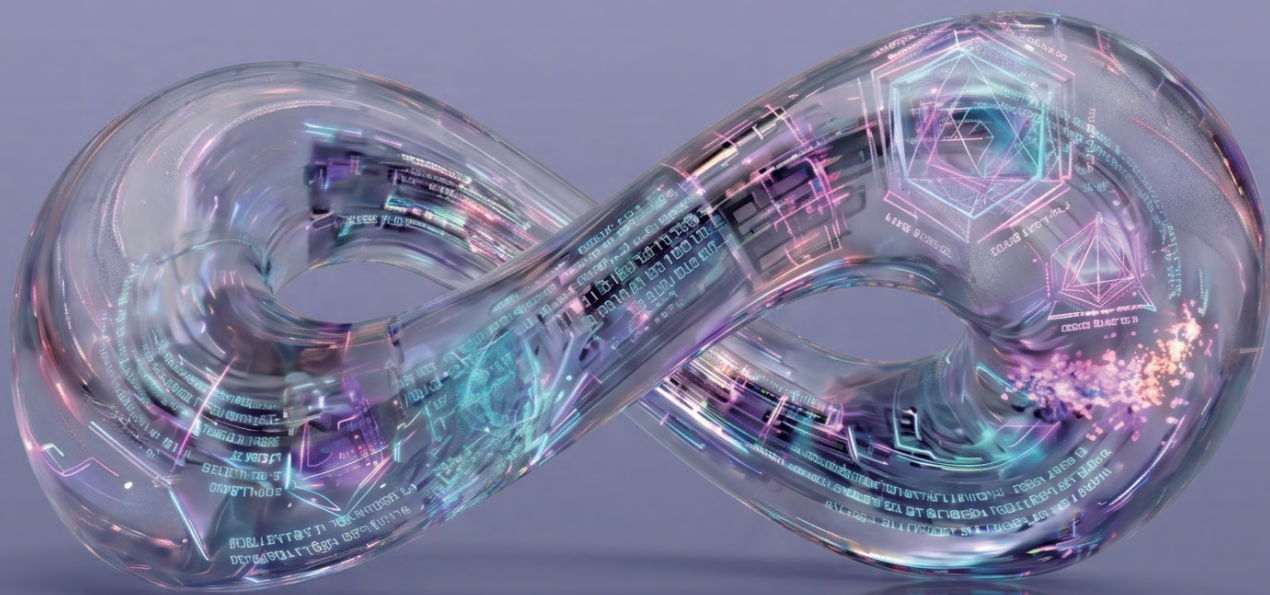




リベラルアーツが拓く 無限 ∞ の可能性

— AI時代のこれからの教養 —

2026

11/20 Fri.
16:40-19:30 OPEN ▶ 16:15

定員 **600名**
(オンライン配信: 500名まで)

今出川キャンパス
明德館 2階
M21教室

地下鉄「今出川」駅 徒歩3分

どなたでも参加可能
入場無料・要申込み

申込詳細



申込〆切

11/10
17:00

* 定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

* 駐車場・駐輪場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

* 合理的配慮が必要な方は、11月2日(月)までにご連絡ください。ご要望内容を検討のうえ、出来る限りの対応をさせていただきます。



内藤 正典

GRMプログラム・コーディネーター
グローバル・スタディーズ研究科教授



GRM (グローバル・リソース・マネジメント)とは

2012年度 文部科学省博士課程教育リーディングプログラムとして発足した、文理融合型の大学院教育プログラムです。資源・エネルギー・インフラ科学とグローバル・スタディーズを架橋し、現場での協働や実践を通じて、専門性を超えた「未知の危機に対応できる知恵(広義のリテラシー)」を育成。現在は大学院共通教育「アドバンスト・リベラルアーツ (ALA)科目群」の一翼として継承・発展を続けています。

小原 克博



同志社大学学長
同志社大学新島塾塾長
神学部教授

土屋 誠司



高等研究教育院所長
人工知能工学研究センター長
理工学部教授

植田 宏文



全学共通教養教育センター所長
商学部教授

中川 正夫



理工学部准教授
(GRM修了生)

OPEN 16:15

Time Table タイムテーブル

16:40-17:25
開会講演

■ 小原 克博

■ 共に知る、共に変わる
ー リベラルアーツが拓く未来 ー

17:25-18:10
基調講演

■ 内藤 正典

■ なぜ 今リベラルアーツが必要なのか
ー GRMは何を目指したのか、そしてこれからの教養教育へ ー

博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント (GRM)」の構想から長年プログラム・コーディネーターを務め、2026年度をもって退職を迎える内藤正典教授による基調講演。

GRMが目指した文理融合・実践的な課題解決の精神、そして未来へ継承すべき「GRM レガシー」とは何か。専門分化が進む現代において、「何を学ばないか」を選択するのではなく「何を学ぶのか」を主体的に選び取る意義を問い直し、これからの大学においてリベラルアーツを学ぶ本質に迫ります。

18:20-19:20

パネル
ディスカッション

■ 教養は未来を切り拓く力になるのか?

モデレーター

土屋 誠司

パネリスト

小原 克博
内藤 正典

植田 宏文
中川 正夫

19:20-19:30

閉会挨拶 (土屋 誠司)

主催：同志社大学 高等研究教育院 (E-mail) ji-ktken@mail.doshisha.ac.jp



WEBサイト